

点検とお手入れのしかた

警告

製品の外側や庫内に直接水をかけたり、水洗いしたりしない



禁止

ショートなどによる感電・火災のおそれがあります。

ぬれた手で電源プラグの抜き差しはしない



禁止

感電の原因になります。

お手入れのときは必ず電源プラグをコンセントから抜く



火災や感電のおそれがあります。

外側・庫内

- いつも清潔にご使用いただくために定期的にお手入れをしてください。
- 柔らかい乾いた布でから拭きしてください。
汚れがひどい場合は、中性洗剤を含ませた後、水を浸した布で拭きとってください。
ステンレス表面も酸・塩分・汚れが付くとさびることがあります。
アルカリ性または酸性洗剤・酸・油類・シンナー・ベンジン・アルコール・みがき粉・粉せっけん・熱湯・たわしを使用すると塗装やプラスチックを傷めますので使用しないでください。
台所用中性洗剤は容器に書いてある使用方法に従ってください。

お願い

製品の下には排水ホースがありますので、清掃時は排水ホースを引っ張ったり、物をぶつけたりしないようにしてください。排水ホースの抜け、傷を引き起こし、水漏れの原因になります。



排水ホース
〈冷凍庫〉



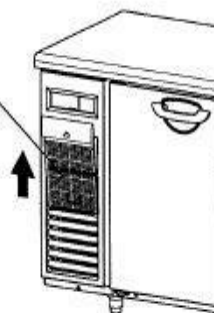
排水ホース
〈冷蔵庫・冷凍冷蔵庫〉

凝縮器フィルター

月に1~2度清掃してください

- 凝縮器フィルターを取りはずしてほこりを取ってください。
汚れがひどい場合は、中性洗剤をご使用ください。
凝縮器フィルターを引き上げてははずします。
清掃が終わりましたら、凝縮器フィルターを乾かしてから取り付けてください。
凝縮器フィルターを取り付けないと凝縮器にほこりが詰まり、故障の原因になります。

凝縮器フィルター



点検とお手入れのしかた

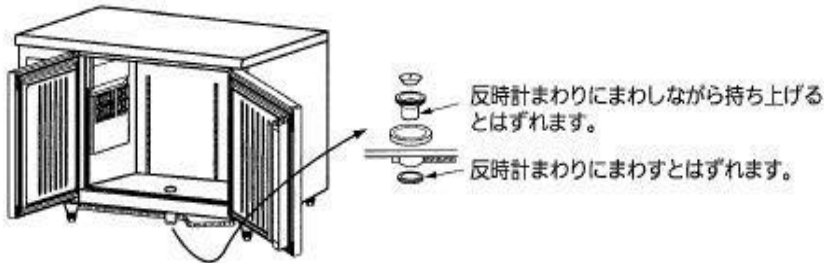
扉パッキン

- 湿らせた柔らかい布で拭いたあと、水分が残っていたら乾いた布で仕上げてください。
乳酸菌飲料や調味料などが付いたままお使いになりますと早く傷みますので、扉パッキンやパッキンの当たる面なども忘れずに清掃してください。

排水口

定期的な清掃してください

- 製品からはずして水洗いしてください。
汚れたまま使用しますと、庫内水漏れ、霜取り不良や故障の原因になりますので、清掃してください。



排水経路

定期的〈1~2年間隔〉に清掃を依頼してください

- 排水経路にごみやほこりがたまりますと除霜水や結露水が正規の経路に流れず、排水溝に導かれません。これにより除霜水や結露水が本体にしみ込んで「断熱材の性能劣化」になり「冷却不良」に至ったり、電気部品にまわり込み漏電を引き起こす要因にもなります。清掃時期につきましては、製品の構造や設置環境により異なります。目安としてお考えください。排水経路の清掃はお買い上げの販売店、またはお客様ご相談窓口にお問い合わせください。

⚠ 注意

お客様自身での清掃はしない



禁止

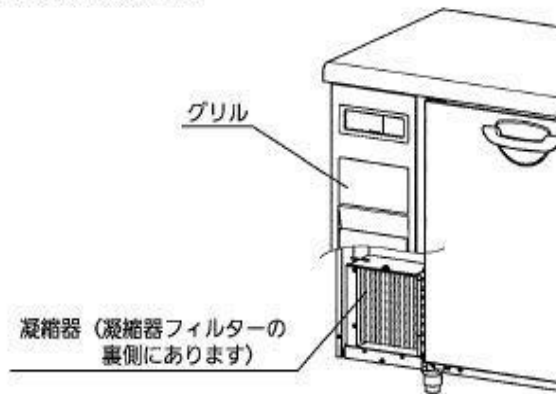
製品の分解を必要とします。お客様自身での清掃はけがの原因になります。

点検とお手入れのしかた

機械室（凝縮器）

半年に1度清掃を依頼してください

- 機械室にごみやほこりがたまりますと放熱効果が減少して「庫内の冷え」が悪くなります。また、ほこりが湿気を吸って漏電を引き起こす要因にもなります。機械室の清掃はお買い上げ店、またはお客様相談窓口にお問い合わせください。



⚠ 注意

お客様自身での清掃はしない



製品の分解を必要とします。お客様自身での清掃はけがの原因になります。

電源プラグ

定期的に清掃をしてください

- 電源プラグをコンセントから抜き、端子のごみやほこりを取り除いてください。また、電源プラグ周囲のごみやほこりの清掃もしてください。清掃後、コンセントへの差し込みは5分間待ってから行なってください。

〈ぬれた手での清掃は絶対にしないでください。〉

※設置、ご使用いただく環境によっては、短時間でごみやほこりがたまるのが考えられますので、定期的にご確認ください。

確認してください

- お手入れが終わりましたら安全のため次の点検を行なってください。
 - 電源プラグが専用のコンセントに確実に差し込まれていますか。
 - 電源プラグに異常な発熱などありませんか。
 - 電源コードに亀裂やすり傷、ねずみにかじられた痕がありませんか。

ご不審な点がありましたら、お買い上げの販売店、またはお客様ご相談窓口にお問い合わせください。